

公共事業事前評価調書(令和3年度予算要望)

所管課: 海岸防災課

担当班: 海岸班

事業名	水釜海岸高潮対策事業		事業区分	海岸事業	事業主体	沖縄県	
事業箇所	嘉手納町水釜地先						
事業の諸元	事業延長: 1,075m 工法: 既設護岸嵩上げ(波返し護岸)						
事業の概要	<p>当該海岸は沖縄本島嘉手納町に位置し、東シナ海に面している。海岸線には町道があり、その背後には公民館及び公園等の公共施設を含む市街地が形成されている。</p> <p>当海岸一帯は昭和41年から47年に民間による埋立造成が行われ、護岸が整備されているが、天然リーフの先端まで埋立が行われているため、台風時の波浪により越波による被害が頻発している。平成14年～21年にかけて高潮対策として、人工リーフ設置や護岸嵩上げ、消波ブロック等の設置等を行ったが、平成30年9月29日の台風24号では既設護岸を越波しブロック塀の倒壊、店舗の浸水、車両被害、天然石ブロックの転倒等の被害が発生し、地元から対策を強く要望されている。このような状況から高潮等による越波被害を防止するため、高潮対策事業として海岸保全施設の整備を図る。</p>						
事業の必要性・効果等	<p>【必要性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堤防強靱化により、背後地の住宅や施設等を台風・高潮時に伴う浸水被害から防護し、安全・安心を確保する必要がある。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 堤防嵩上げ等により防護機能が強化され、荒天時の高潮・波浪等から県民の生命・財産が守られる。 						
事業期間	事業採択	令和3年度		完了(予定)	令和6年度		
全体事業費	6.49	(億円)	補助・単独の別	補助	補助率	9/10	
費用対効果	B/C	総便益: B	806.4	(億円)	総費用: C	5.9	(億円)
	=	① 高潮防護便益806.4億円		① 事業費 5.36億円		基準年 令和元年度	
		②		② 維持管理費0.54億円			
	136.7	③		③			
事業着手の熟度・上位計画との整合性	<ul style="list-style-type: none"> 21世紀ビジョン実施計画の施策展開「災害に強い県土づくりと防災体制の強化」に位置づけられている。 琉球諸島沿岸海岸保全基本計画において整備計画に位置付けられている。 						
環境への配慮	既存施設の改良であるため、環境への影響は軽微だと考えるが、施工時には十分な配慮を行う。						
関係する地方公共団体等の意見	<p>平成30年10月24日付け嘉手納町長より、沖縄県知事あてに要望があり。</p> <p>平成30年11月9日付け嘉手納町議会より、沖縄県知事、沖縄県議会あてに要望があり。</p> <p>令和元年5月16日付け嘉手納町長より、沖縄県知事あてに要望があり。</p>						
概要図(位置図)	 <p>位置図</p> <p>水釜海岸 (嘉手納町)</p>		 <p>事業延長 L=1075m</p> <p>兼久海浜公園</p>				